2011年3月の放射性物質の都道府県別月間降下量と汚染

「文部科学省発表」 放射性セシウム137（ その他の放射能物質は除く ）

単位：MBq（メガベクレル）/ｋｍ²（平方キロメートル）あたり＝ベクレル換算時は×1,000,000（100万ベクレル）とする

■ ・・・100メガベクレル/平方キロメートルを超える都県

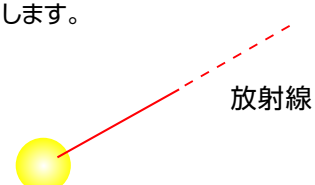
●H23年8月27日・・福島第1原発から放出された放射性セシウム137は広島型原爆**168.5**個分。
政府（細野豪志原発担当相）提出
半減期約 **30.1** 年

●H23年5月　8日・・1平方メートル当たりセシウム134と137の蓄積土地の汚染がチェルノブイリ超え
チェルノブイリ・・・最高**148万～370万**ベクレル　福島**300万～3000万**ベクレル
（東京電力福島原子力発電所、事故対策統合本部の共同会見で発表）

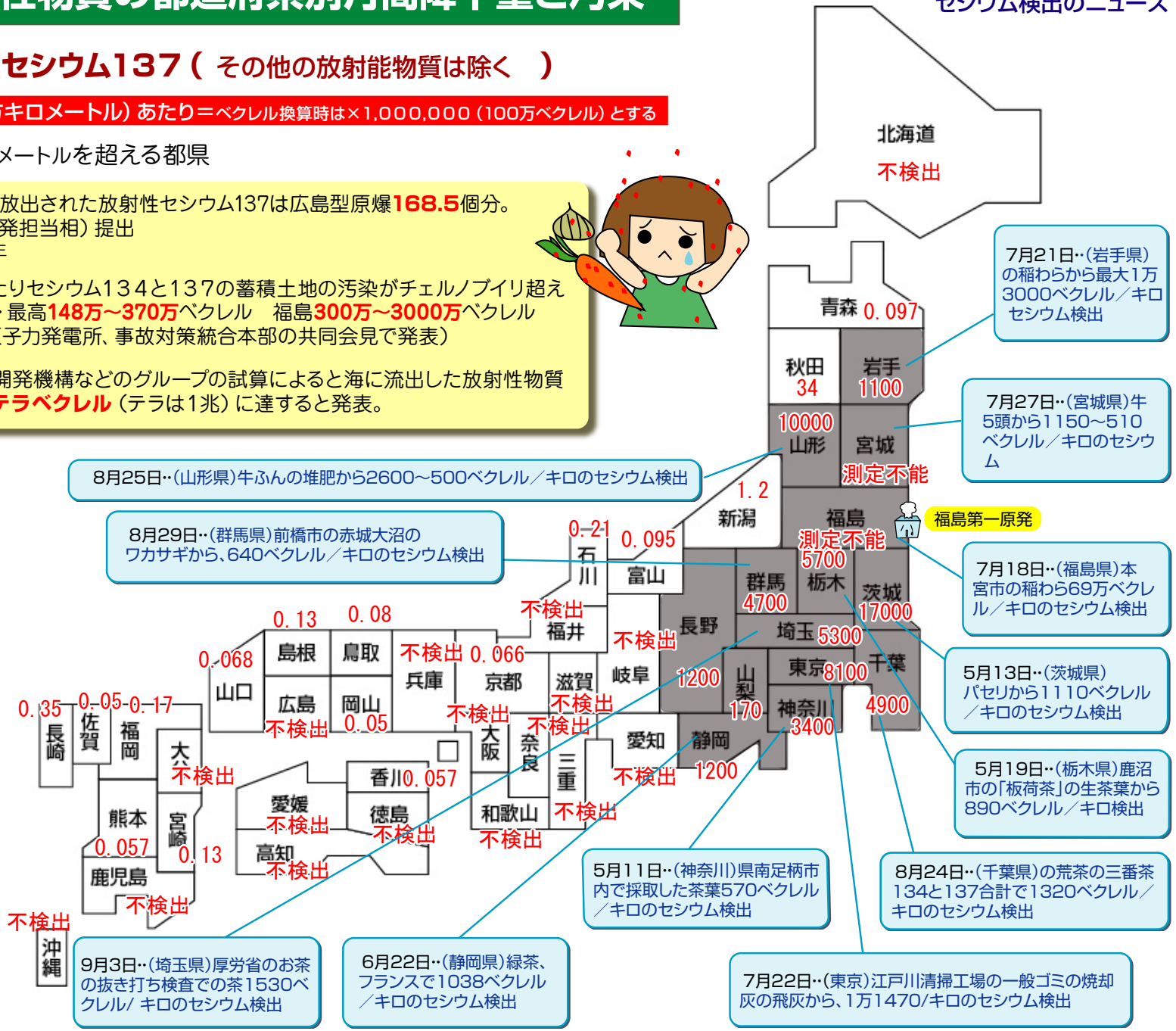
●H23年9月　8日・・日本原子力研究開発機構などのグループの試算によると海に流出した放射性物質の量は**1万5千テラベクレル**（テラは1兆）に達すると発表。

ベクレルとは・・・

ベクレルとは、1 秒間に1 個の原子核崩壊を起こして放射線を発する性質（放射能）の強さを表します。
1 メガベクレルの強さは秒間100万本の放射線が発せられることを表します。



■ は各都県の食品等における
セシウム検出のニュース



作成：Botan
商用に使用しない限りご自由にお使いください。

この地図は県名のみの表示ですが、降下量は県全体をさすわけではありません。 測定した場所（市や区）は以下の資料でご確認ください。
http://www.mext.go.jp/component/a_menu/other/detail/__icsFiles/afieldfile/2011/07/29/1306949_072914.pdf